

会議録

会議の名称	西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会（第5回会議）
開催日時	平成27年2月20日（金曜日） 午前10時から午前11時20分まで
開催場所	西東京市立ひばりが丘中学校 1階 視聴覚室
出席者	委員：上岡学、沼本禎一、井島純子、首藤文恵、丸山紀子、河野美晴、池田めぐみ、長濱美玲、吉村美穂子、肥沼秀子、佐藤裕子、住田佳子、井埜光一、久能正吾、野澤幸美 事務局：岡本範子（教育企画課長補佐[企画調整係]）、児山晃男（教育部副主幹[教育企画課企画調整係]）、福井光（教育企画課企画調整係主事）、宮坂哲史（学校運営課長）、福田勇吾（学校運営課長補佐[施設係]）、内田辰彦（教育部主幹兼統括指導主事）
傍聴者	1人
議題	議題1 会議録の確認 議題2 建替校の将来像について（学校視察報告等） 議題3 今年度の検討結果の確認について 議題4 その他
会議資料の名称	資料1 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会（第3回会議）会議録（案） 資料2 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会（第4回会議）会議録（案） 資料3 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会 第5回会議ワークシート集計結果 資料4 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会 平成26年度 検討結果取りまとめ（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
開会	
議題1 会議録の確認	
○会長： 第3回及び第4回の会議録（案）について事前に送付しているが、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。	
○事務局： 第4回の会議録（案）の1ページ目の主な視察場所「一般教室」を「普通教室」に訂正願いたい。	
○委員： （異議なし）	
○会長：	

事務局より発言のあった箇所を修正し、正式な会議録とする。

議題2 建替校の将来像について（学校視察報告等）

○事務局：

資料3に基づき説明。

○会長：

資料や説明を踏まえて、委員の皆様から意見や感想等をいただきたい。

○委員：

木のぬくもりが感じられて良かった。屋上にプールがあったので、周りから見られる心配も少ないのかもしれないのではないか。

○委員：

プールは屋上で良いと思ったが、地域から見られないように屋内プールにしているところもある。

○委員：

外観の印象としては、塀がなかったため、逆に不審者が隠れられないと感じた。ワンフロアが見渡せるような校舎が良い。木のぬくもりも感じた。

○委員：

どういう建物が建設されたとしても、子どもをどういう風に育てていくのかが大事である。先生や大人の取組が求められる。

○委員：

建物は文句なく良い設備である。そこに通っている生徒たちはどのように感じているのかが気になった。プールについては、敷地に余裕があればグラウンドの一角にあっても良いのではないか。

○委員：

子どもたちにとってゆったりと感じられるようつくられていると資料に書いてあり、落ち着いて勉強できるのかなと感じた。それを建替えの際に重視していただければと思う。

○委員：

外観的には冷たいような印象だったが、中は綺麗で温かく感じた。マンホールトイレ等、災害時を想定した設備を備えていただきたい。

○委員：

個人的には、図書室は少しうるさい印象があった。体育館に横断幕をかけるフックがあったり、ロッカーがシールを貼らずに名前が書けるようになっていたり、細かい部分に行き届いた印象があった。

○委員：

子どもたちがゆったりと落ち着いて授業が受けられる環境だと感じた。物が外に出て

いなくて、きちんと収納されており、広々としている印象を受けた。プールはできれば屋内の方が良い。近隣の方々も見るとしても、ベランダに出ているだけで見ていると誤解されてしまうことがあるのではないか。都内の学校では、屋内プールを市民に有料で貸出しているところもある。

○委員：

落ち着いていて良い環境だと感じた。木質は柔らかい印象を与える。子どもが隠れるような死角を作らない構造が良い。ただ、コンパクトな造りだが、自分がどこにいるか分からない感じがしたので、非常時の避難誘導がきちんとできるのか気になった。

○委員：

教育が中心で、教育が優先されていることを強く感じた。学校は、まず教育を考えて建物を建設していかなければならない。中学生にとってどういう校舎が良いのか考えなければならぬ。今は反転授業等色々な授業形態があり、それがどこまで取り入れられるかは分からないが、そういったこともできるような設備にするということも大切である。防災拠点という視点では、緊急時にどんなものが使えるかということで電気が重要になってくると思う。蓄電池等が必要ではないかと感じた。また、外観も少し考えると良いとも思う。

○会長：

今回の意見や感想等については、今後の検討とさせていただきたい。

議題3 今年度の検討結果の確認について

○事務局：

資料4に基づき説明。

○会長：

資料や説明について何か質問や意見等があるか。

○委員：

「(仮称)第10中学校」の名前についてだが、もし、校名が変わってしまうと校歌等が変わってしまう。今回は2つの学校が合わされる訳ではないので、校名は残していただきたい。

○委員：

学校名が数字のみの名前になるより、地域の名前や昔の名前を残すのは良いと考えている。

○委員：

地域の人たちは学校への思いが強い。今回は統合ではないので、名前を変える必要はないのではないかと。教室についてだが、井草中学校は横長の教室であった。縦と横の長さを変えれば西東京市でも可能ではないか。

事務局：

「(仮称)第10中学校」は、説明の便宜上つけているものであり、ナンバーを使った校名にするという意味ではないが、移転することでもあり校名は課題のひとつである。

御意見として受け賜りたい。教育の中身については、来年度に機会をとってまいりたい。教室についても、今後検討してまいりたい。

委員：

横長の教室は一部見づらい人もいるのではないか。

○委員：

湾曲している黒板もあるので、工夫次第だと思う。

委員：

ひばりが丘団地の居住者は、校庭のほこりや校舎の建つ位置、日当たりが気になる。そういう部分が配慮いただければと考えている。

○委員：

校庭の砂、落ち葉なども含めどのような設備・環境が子どもにとって良いのか考えていかなければならない。

○委員：

井草中学校を視察したが、見ただけで分からない長所や短所があれば教えていただきたい。

○事務局：

視察後にも同じ質問をいただき、事務局から杉並区に問合せをしたところ3点の回答をもらった。1点目は、教室の扉が木製の建具なため、年数が過ぎるにつれて歪み等が生じて軋みだしており、アルミ等にした方が良かったということ。2点目は、井草中学校の周辺に高層の建築物がないためか、落雷が数回あったということ。3点目は、床が明るい色のフローリングで、艶ありで仕上げているため、汚れが目立ってしまうということである。

○会長：

けやき小学校や青嵐中学校についても同様に参考にできればより良いものになると考えられる。貴重な御意見をありがとうございました。

○事務局：

今回いただいた意見は、取りまとめに反映してまいりたい。また、お持ち帰りいただいて更に意見等がある場合は、事務局まで一報いただきたい。

議題4 その他

○会長：

今後のスケジュールについて説明を求める。

○事務局：

今年度の会議は本日で終わりになるが、来年度も継続して行っていくので、よろしくお願ひしたい。来年度は、予算を3月の議会で審議していただくので、その内容によるが、設計による図面等をお示ししたい。教育の中身についても、市の教育計画や文科省の資料等をお示しし御意見をいただきたい。

○委員：

自校式給食をして欲しいが、基本設計がされる前にどこかで検討していただけるのか。特別支援教室も作って欲しいが、建替校でできるのかどうか検討はどのようになっているか教えていただきたい。

○事務局：

自校式給食については、基本設計が固まる前までには学校給食運営審議会で審議してまいりたい。特別支援教室は、担当部署に貴重な御意見をいただいたということで持ち帰らせていただきたい。

○会長：

以上で第5回会議を閉会する。今回で今年度の会議は終了させていただく。皆様の御協力のおかげで大変スムーズに議事が進んだこと、実りある議論ができたことを大変感謝する。来年度の会議については、別途事務局から連絡をさせていただく。よろしく願いしたい。

閉会

以上